

高齢者のごみに関するアンケート調査結果について

「超高齢化社会」の到来を迎え、高齢者世帯から排出するごみに関する困りごとが全国的に増加しており、当市においても同様に予想されることから、単身高齢者世帯が抱えるごみに関する困りごとなどについて状況を把握し、課題を整理することを目的として調査を行いました。

1. アンケート調査の概要

アンケート調査期間：平成28年10月5日～平成28年10月31日

対象者：市内に居住する70歳以上の単身高齢者

配布数：500世帯（無作為）

回答数：267世帯

回答率：53.4%

※高齢者のごみに関するアンケート調査結果（別添）

2. アンケート調査結果の概要

平成28年9月1日付けでの恵庭市の人口は69,200人、そのうち70歳以上が12,292人と、人口の約18%を占めています。

アンケート調査結果ではごみの分別やごみ出しに関して何らかの点で困っていると回答したのは全体の23.6%となっています。

そのうち、複数回答でのごみの分別及びごみ出しの困りごとの第1位は「スプレー缶及びガス缶の穴あけができない」で81.0%の方が挙げており、一方、ごみ分別に関する希望の第1位は「穴を開けていない状態でのスプレー缶やガス缶の収集」が40.1%、ごみ出しの希望の第1位が「燃やせないごみを月1回から月2回に増やす」が30.3%となっています。

そのほか、「粗大ごみの運び出し」ができない、「今後年齢を重ねた際に不安」といった高齢者ならではの困りごととなっております。

以上の結果より、ごみに関して困っていない人は7割以上となっていますが、2割以上の方が困っている実態があることから高齢者の皆様から寄せられたご質問にはいろいろな媒体を通して説明し、ご理解いただくとともにご要望やご提案については今後の施策を検討する際の参考に致します。

◆アンケート調査結果

アンケート回答者の概要（回答者数 267名）

1. 性別

性別	人
男性	70
女性	194
無回答(不明)	3

2. 年齢

年齢代	人
70歳代	151
80歳代	103
90歳以上	12
無回答(不明)	1

3. 住居形態

住居形態	戸
戸建て	199
集合住宅 ステーション有	48
集合住宅 ステーション無	11
その他	6
無回答(不明)	3

4. 介護認定

認定度	人
認定なし	199
要支援	39
要介護1	11
要介護2	7
要介護3	2
要介護4	2
要介護5	1
無回答(不明)	6

5. ヘルパーの利用

利用の有無	人
している	26
していない	234
無回答(不明)	7

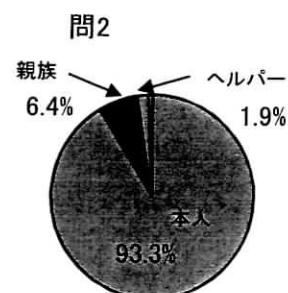
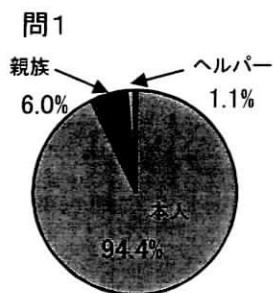
6. ヘルパーの利用頻度

1週の日数	人
週に1日	9
週に2日	11
週に3日	1
週に4日	0
週に5日	1
週に6日	0
毎日	1
その他	2
無回答(不明)	242

- 調査票配布数500件に対し、回答者数は267件で、回答率は53.4%であります。
- 回答者の性別は、「男性」が26.2%、「女性」が72.7%であります。
- 回答者の年齢層は、多い方から「70歳代」が56.6%、「80歳代」が38.6%、「90歳以上」が4.5%であります。
- 回答者の住居形態は、戸建てが全体の約7割(74.5%)を占め、集合住宅が22.1%(内ステーション有18.0%、無4.1%)、その他2.2%の順になっています。
- 回答者の介護認定については、認定なしが全体の約7割(74.5%)を占め、要支援が39名で14.6%、要介護1が11名で4.1%、要介護2～5については計12名で全体の4.5%となっています。
- 回答者のヘルパー利用については、利用しているが26名で全体の9.7%。要支援者と要介護者の計62名中のうち42%となっています。
- 回答者のヘルパー利用頻度は、利用している26名中、週に1日が9名(35%)、週に2日が11名(42%)で約7割(77%)を占め、ほかには週に3日、5日、毎日利用がそれぞれ1名ずつとなっている。

- 問1 ごみの分別は誰が行っていますか。
 問2 ごみ出しは誰が行っていますか。

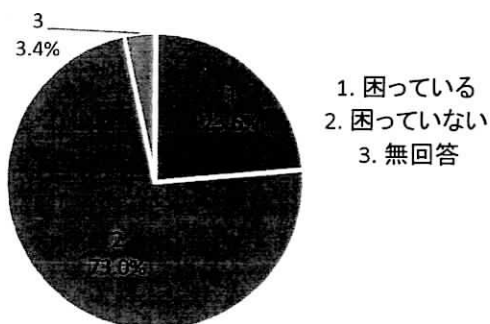
	問1:分別	問2:ごみ出し
1. 本人	252 人	249 人
2. 親族	16 人	17 人
3. 友人・知人	0 人	0 人
4. 町内会	0 人	0 人
5. ヘルパー	3 人	5 人
6. その他	0 人	0 人
7. 無回答	1 人	2 人



- ごみの分別、排出ともに9割(93%)以上が「本人」が行っており、親族が行っているケースは1割(6%)未満、ヘルパーに至っては0.1割程度となっています。
 ※本人および親族で行うなど複数で行っている回答が5件ありました。

問3 ごみの分別およびごみ出しについて困っていますか。

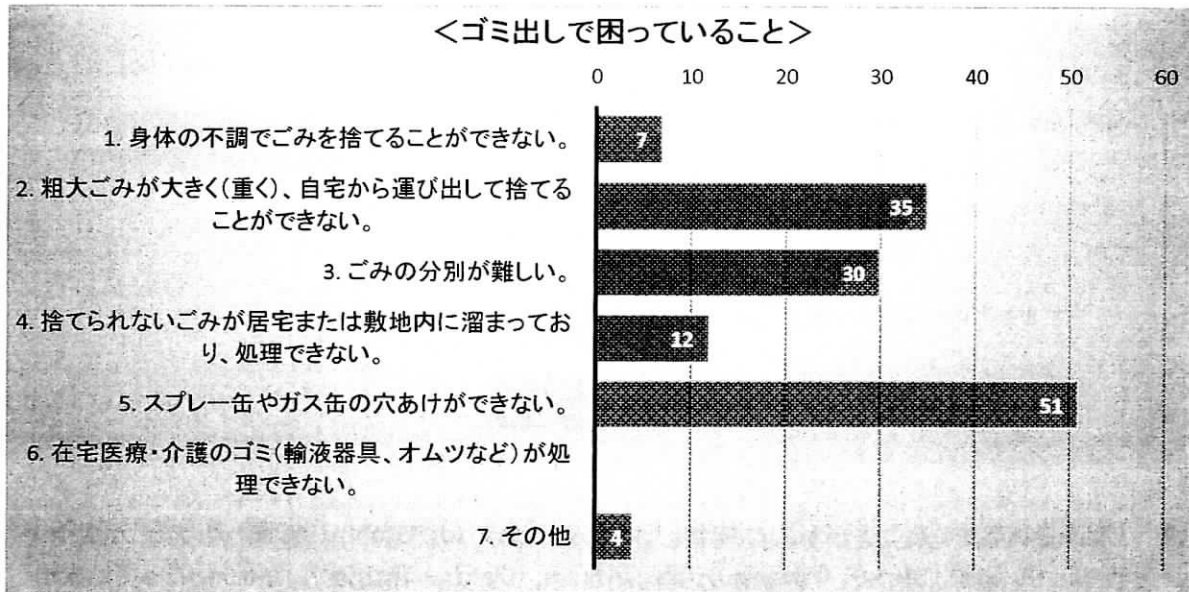
1. 困っている	63 人
2. 困っていない	195 人
3. 無回答	9 人



- 「困っている」と回答している人は2割程度(23.6%)で、7割以上(73.6%)の人が「困っていない」と回答しています。

問3-1 問3で「1.困っている」を選んだ方で、あてはまることがあればお答えください。
 (複数回答可)

1. 身体の不調でごみを捨てるができない。	7 人	11.1 %
2. 粗大ごみが大きく(重く)、自宅から運び出して捨てるができない。	35 人	55.6 %
3. ごみの分別が難しい。	30 人	47.6 %
4. 捨てられないごみが居宅または敷地内に溜まっており、処理できない。	12 人	19.0 %
5. スプレー缶やガス缶の穴あけができない。	51 人	81.0 %
6. 在宅医療・介護のゴミ(輸液器具、オムツなど)が処理できない。	0 人	0.0 %
7. その他	4 人	6.3 %
無回答	5 人	7.9 %



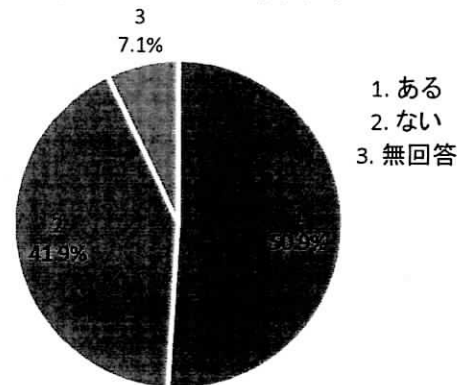
- 「困っている」と回答している人(63人)のうち81.0%(8割以上)の方が「スプレー缶とガス缶の穴あけができない」と回答しています。次いで、「粗大ゴミの運び出しと排出ができない」が55.6%、「分別が難しい」が47.6%、「ゴミが溜まり処理できない」が19.0%、「身体の不調でゴミ捨てできない」が11.1%となっています。

◆ その他についての主なものについて

- ① 可燃物と不燃物の混合物の分別が分からない。
- ② 不燃物の日を間違えやすい。

問4 「収集できません」シールが貼られ、ゴミが収集されなかったことがありますか？

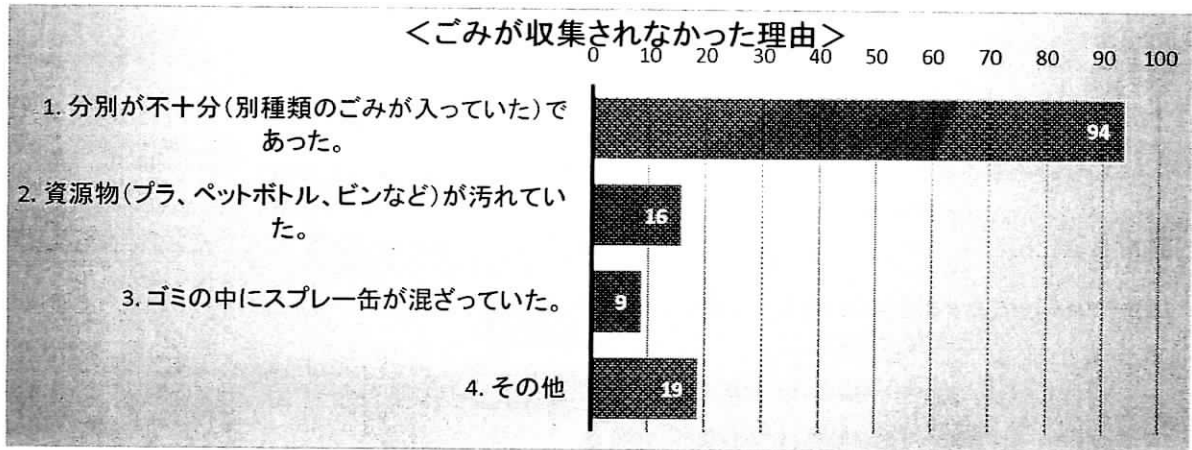
1. ある	136 人
2. ない	112 人
3. 無回答	19 人



- 「ある」と回答している人は50.9%、「ない」と回答している人は41.9%とほぼ半数に分かれています。

問4-1 問4で1. 収集されなかったことがある。を選んだ方で、該当する理由があればお答えください。(複数回答可)

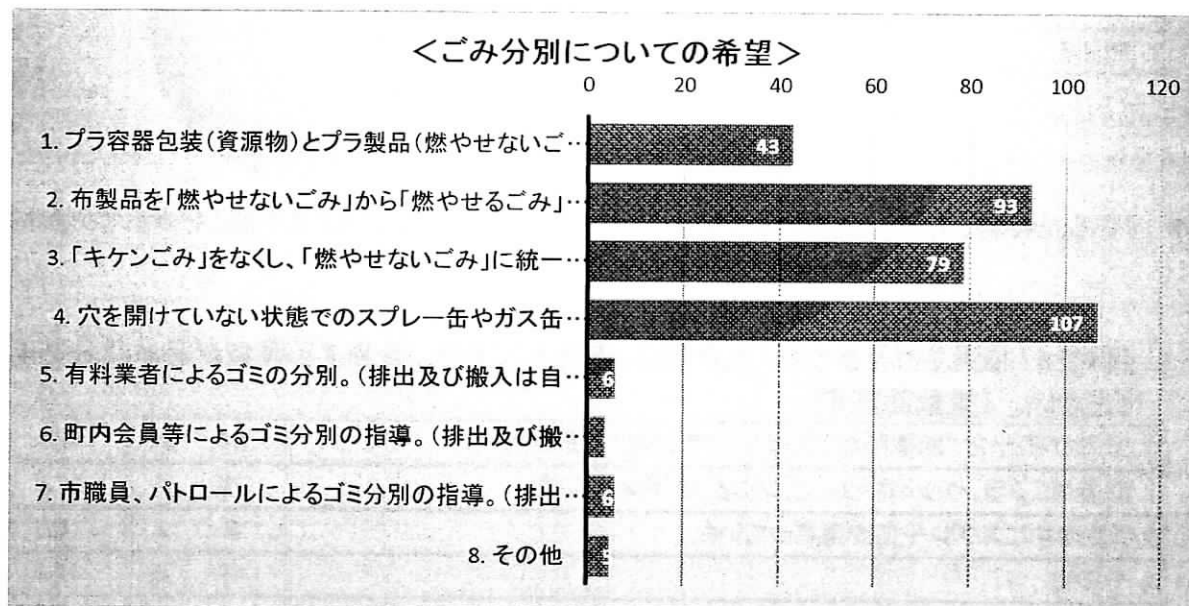
1. 分別が不十分(別種類のごみが入っていた)であった。	94 人	69.1 %
2. 資源物(プラ、ペットボトル、ビンなど)が汚れていた。	16 人	11.8 %
3. ゴミの中にスプレー缶が混ざっていた。	9 人	6.6 %
4. その他	19 人	14.0 %
無回答	15 人	11.0 %



- 「収集されなかったことがある」と回答している人(136人)のうち69.1%(約7割)の方が「分別不十分」と回答しています。次いで、「資源物の汚れ」が11.8%、「スプレー缶の混入」が6.6%となっています。
- ◆ その他についての主なものについて
 - ① 収集日誤り。(7人)
 - ③ ガラス瓶に蓋がついていた。
 - ② 袋から傘がはみでていた。
 - ④ 粗大ごみを段ボールに入れたままでした。

問5 ごみ分別について、希望するものがあればお答えください。(複数回答可)

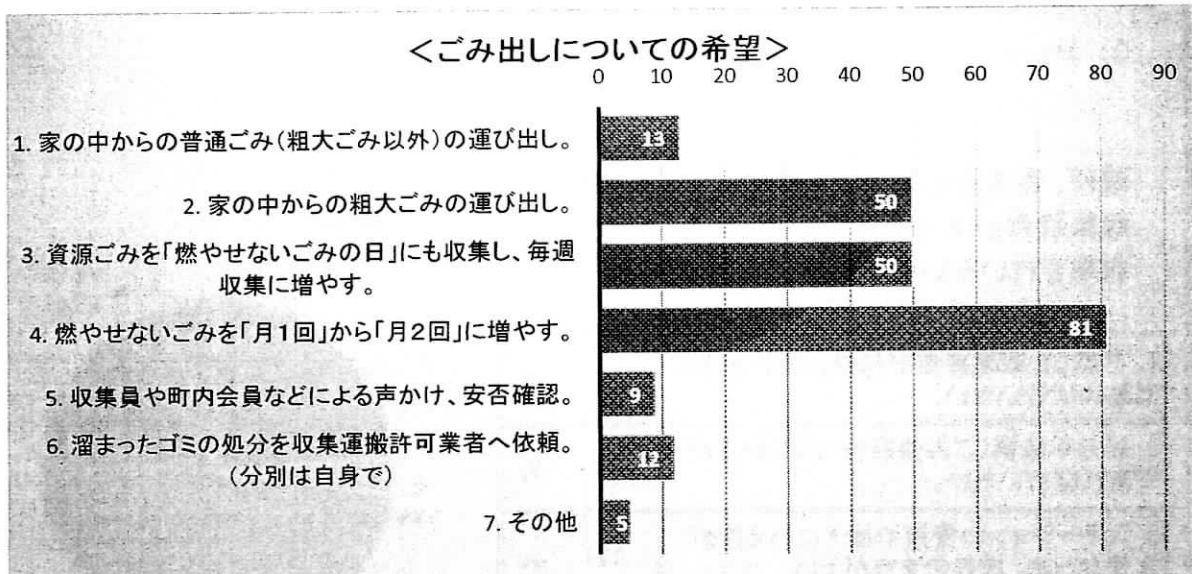
1. プラ容器包装(資源物)とプラ製品(燃やせないごみ)を「燃やせるごみ」にする。	43 人	16.1 %
2. 布製品を「燃やせないごみ」から「燃やせるごみ」にする。	93 人	34.8 %
3. 「キケンごみ」をなくし、「燃やせないごみ」に統一する。	79 人	29.6 %
4. 穴を開けていない状態でのスプレー缶やガス缶の収集。	107 人	40.1 %
5. 有料業者によるゴミの分別。(排出及び搬入は自身で)	6 人	2.2 %
6. 町内会員等によるゴミ分別の指導。(排出及び搬入は自身で)	4 人	1.5 %
7. 市職員、パトロールによるゴミ分別の指導。(排出及び搬入は自身で)	6 人	2.2 %
8. その他	5 人	1.9 %
無回答	81 人	30.3 %



- 「スプレー缶の穴あけ不要収集」が40.1%と最も希望者が多い。次いで、「布製品を可燃ゴミに」が34.8%、「キケンゴミを不燃ゴミに統合」が29.6%、「プラ容器包装とプラ製品を可燃ゴミに」が16.1%であった。そのほかの分別代行や分別指導については、いずれも2%(約5名)程度の希望であった。
- ◆ その他についての主なもの
 - ① 生ゴミと不燃物のゴミ袋の1リットル用を作ってほしい。

問6 ごみ出しについて、希望するものがあればお答えください。(複数回答可)

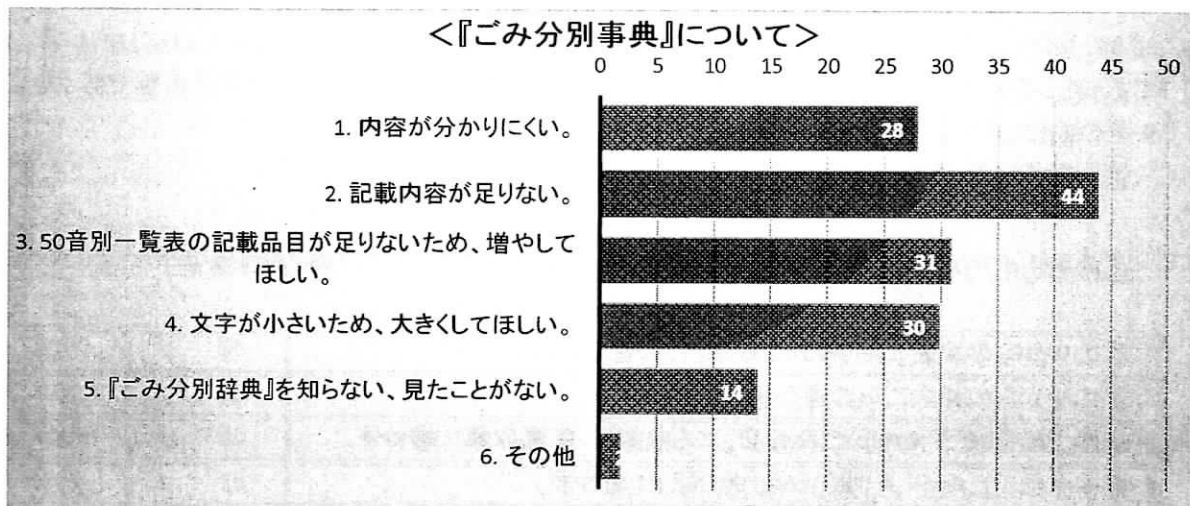
1. 家の中からの普通ごみ(粗大ごみ以外)の運び出し。	13 人	4.9 %
2. 家の中からの粗大ごみの運び出し。	50 人	18.7 %
3. 資源ごみを「燃やせないごみの日」にも収集し、毎週収集を増やす。	50 人	18.7 %
4. 燃やせないごみを「月1回」から「月2回」を増やす。	81 人	30.3 %
5. 収集員や町内会員などによる声かけ、安否確認。	9 人	3.4 %
6. 溜まったゴミの処分を収集運搬許可業者へ依頼。(分別は自身で)	12 人	4.5 %
7. その他	5 人	1.9 %
無回答	132 人	49.4 %



- 「不燃物収集を月2回に」が30.3%と最も希望者が多い。次いで、「粗大ごみの運び出し」と「資源物の毎週収集」がともに18.7%、その他の希望についてはいずれも5%以下(10名前後)であった。
- ◆ その他についての主なもの
 - ① 庭木の処理。
 - ② 収集できないごみの処分代行。
 - ③ 雑紙収集。

問7 『ごみ分別辞典』について、あてはまるものがあればお答えください。(複数回答可)

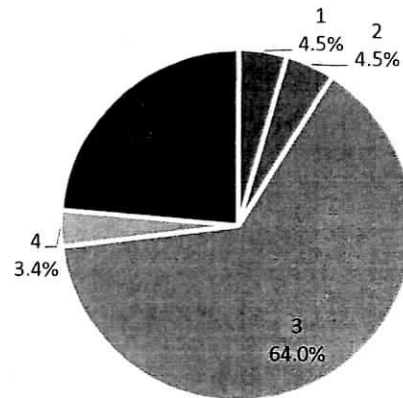
1. 内容が分かりにくい。	28 人	10.5 %
2. 記載内容が足りない。	44 人	16.5 %
3. 50音別一覧表の記載品目が足りないため、増やしてほしい。	31 人	11.6 %
4. 文字が小さいため、大きくしてほしい。	30 人	11.2 %
5. 『ごみ分別辞典』を知らない、見たことがない。	14 人	5.2 %
6. その他	2 人	0.7 %
無回答	167 人	62.5 %



- 「記載内容が足りない」が16.5%と最も希望者が多い。次いで、「50音別一覧表の増量」、「文字を大きく」、「内容が分かりにくい」の順でいずれも約10%(30名程度)。14名ではあるが、「分別辞典を知らない」という意見もあった。
- ◆ その他についての主なもの
 - ① 詳しくすぎると理解しにくくなるため、分かりやすくしてほしい。

問8 現在、各家庭の前でゴミを収集する戸別収集を行っていますが、収集経費が下がるとすれば、ステーション(集積場)方式での収集を行いたいですか？

1. 下がった収集経費が福祉に使われるのであれば行いたい。	12 人
2. 処分手数料(ごみ袋料金)が下がるのであれば行いたい。	12 人
3. ステーションの管理や捨てに行くのが大変なため、現在のままがよい。	171 人
4. その他	9 人
5. 無回答	63 人



- 「現在のままがよい」が64.0%と最も希望者が多い。次いで、「下がった経費が福祉に使われるのであれば行いたい」、「ごみ袋料金が下がるのであれば行いたい」がいずれも4.5%(12名)であった。
- ◆ その他についての主なもの
 - ① ステーションになると無責任な排出や不法投棄が増える。(3件)
 - ② 上がる経費なんて微々たるものなので、ストレスのないステーションがよい。(1件)

問9 町内会の集団資源回収を利用していますか？

1. 利用している。	178 人
2. 利用していない。	64 人
3. 無回答	25 人



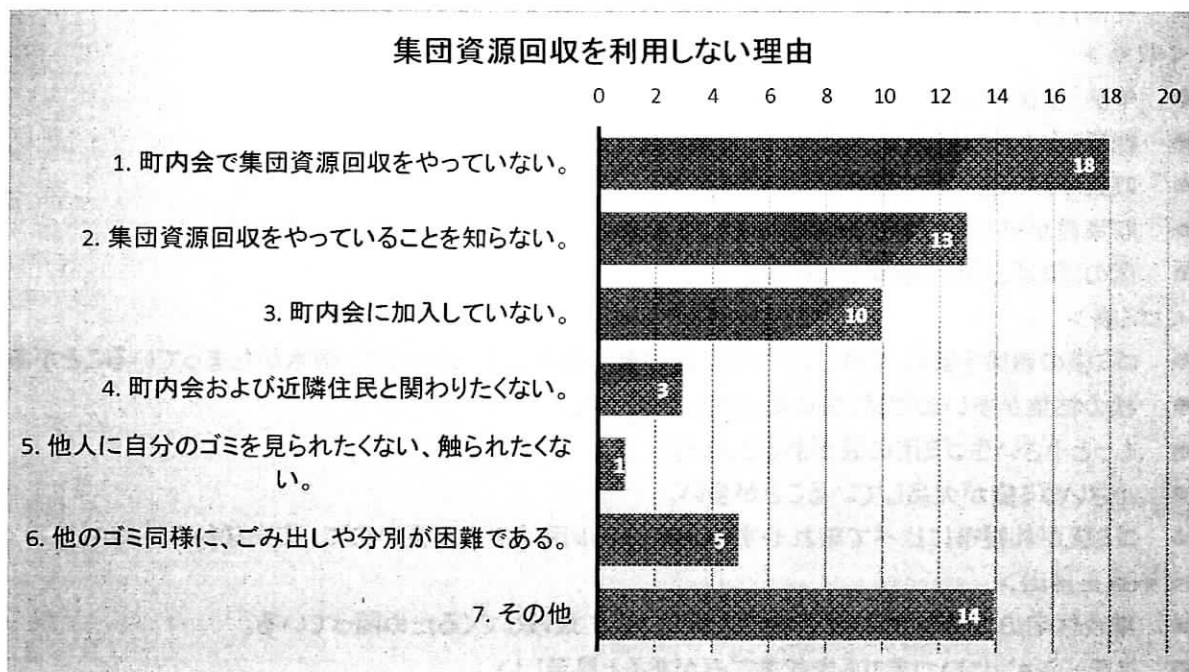
1. 利用している
2. 利用していない
3. 無回答

- 「利用している」人は66.7%、「利用していない」人は24.0%となっている。

問9-1 問9で2. 利用していない。を選んだ方で、該当する理由があればお答えください。

(複数回答可)

1. 町内会で集団資源回収をやっていない。	18 人	28.1 %
2. 集団資源回収をやっていることを知らない。	13 人	20.3 %
3. 町内会に加入していない。	10 人	15.6 %
4. 町内会および近隣住民と関わりたくない。	3 人	4.7 %
5. 他人に自分のゴミを見られたくない、触られたくない。	1 人	1.6 %
6. 他のゴミ同様に、ごみ出しや分別が困難である。	5 人	7.8 %
7. その他	14 人	21.9 %
無回答	18 人	28.1 %



- 「利用していない」と回答している人(64人)のうち「町内会でやっていない」が28.1%と最も多い。次いで、「やっていることを知らない」が20.3%、「町内会に加入していない」が15.6%。そのほかの理由については、いずれも8%(5名)以下であった。

◆ その他についての主なもの

- ① 民間業者にだしている。(3人)
- ② 出すのが大変。(3人)
- ③ 小学校や生協の資源回収を利用(1人)

問10 ゴミについて、ご意見・ご要望があれば、ご自由にお書きください。

ごみについての意見・感想に関する回答は、46件に上り総回答数267件の17.2%であった。内容については、排出に関するものが9件と一番多く、それ以外については概ね5件程度であった。スプレー缶の穴あけができないことや、今後さらに年齢を重ねた際の不安が複数みられた。

<分別>

- シュレッダー紙を資源物に。
- 雑紙を燃やせるごみとして扱い続けるのか？札幌市は資源物だが。
- 金属製の鍋、フライパンなどは資源ごみとして扱っても良いのでは。他の市町村では町内会などで回収している。
- 高齢者にはゴミの分別が分かりにくく難しい。
- 分別方法が分からず照会した際、市役所職員の対応がよく感謝している。

<排出>

- スプレー缶に穴をあけるのが怖く、溜まっている。
- 使っていないカセットガスがあり、処分できない。
- 高齢になり、スプレー缶の穴あけ、ライターのガス抜きが難しくなった。10年以上前のスプレー缶の中に液体が残っており、処理できずにいる。
- ゴミを段ボールに入れて排出することも許可して欲しい。
- 段ボールに雑紙が入っているからと持っていかない。
- 瀬戸物やガラスを常に出せるようにして欲しい。
- 粗大ゴミは子どもたちに排出してもらっている。
- 壊れたテレビをどこへ持っていけば良いのか。
- 今は自分で出来ませんが、今後身体不調になった時はどうすればいいか思案します。

<収集>

- 午前・午後で地域を分けては？
- 朝早くおきれないので、収集を30分遅らせて欲しい。
- 収集車が何度も同じ道を走っている。
- 収集員が燃やせないごみの袋の中に手を入れて中身を調べることをやめてほしい。
- 店のゴミはどうして収集しないのか。

<ゴミ袋>

- ゴミ袋の値段を安くして欲しい。ゴミ容器の蓋が時々はまっていなく、雨水がたまっていることがある。
- 秋の枯葉が多いのでゴミ袋の配布をしてほしい。
- もっと小さい生ゴミ用の袋があるとよい。
- 小さいゴミ袋が欠品していることが多い。
- ゴミ袋が札幌市に比べて破れやすい。40リットル用は中身が重いので、丈夫なものがよい。

<不適正排出>

- 集合住宅のゴミ出しがひどく、カラスがつついて飛散してくるため困っている。
- ステーションにいつまでも未収集ごみがあると見苦しい。
- マナーを守らない人がいるため、カラスで汚い時がある。
- 強風やカラスでゴミが散乱しているが、家主が不在の場合の対策はないか。
- ポリベールに入りきらない紙・草ゴミをカラスが荒らす。

<その他>

- 札幌のようにダイオキシンの出ない焼却施設を作って欲しい。
- 集団資源回収が行政より厳しく細分化されているため回収効率が下がっている。
- 販売側の過大包装を控えるような意識改革が必要。

家庭ごみの施策に係る新規事業開始及び一部中止について

1. スプレー缶やガス缶の穴あけ不要収集について

昨年、高齢者のごみに関するアンケート調査を実施した中でごみ分別及びごみの搬出時において「困っている」ことの第1位が「スプレー缶やガス缶の穴あけができない」という結果に基づきスプレー缶やガス缶の穴あけ不要収集を開始します。

【スプレー缶やガス缶の穴あけ不要収集の概要】

1. 排出方法

- ①穴あけは不要（ただし、中身は完全に使い切る）
- ②燃やせないごみ袋に入れ、「キケン」と表示
- ③他の燃やせないごみやキケンごみの「割れ物・刃物」と同じ袋に入れない
- ④燃やせないごみの収集日に搬出

2. 開始時期 平成29年4月

3. 周知方法

- ①平成29年3月発行「もっともっとリサイクル」に掲載
- ②市広報誌に掲載（4月号）
- ③市ホームページに掲載
- ④市民懇談会での周知

4. その他

- ①穴あけ不要回収の開始に伴い、市内3ヶ所（市役所廃棄物管理課、島松支所、恵み野出張所）で行っていた窓口回収については、平成29年4月以降は廃止する。
- ②何らかの理由で中身を使い切ることができない場合は、廃棄物管理課に問い合わせさせていただく。

2. 「ごみ分別事典」WEBサイト「ごみサク」について

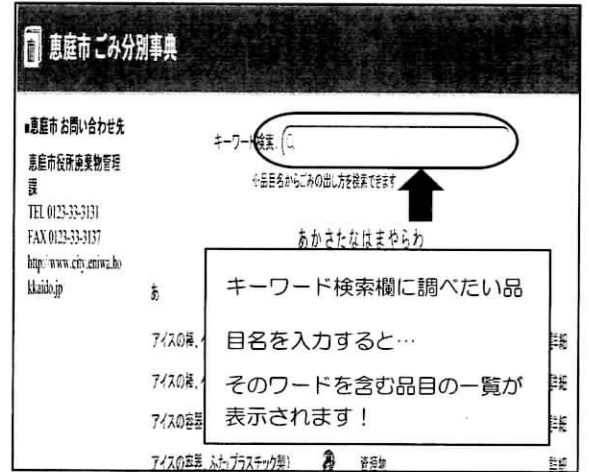
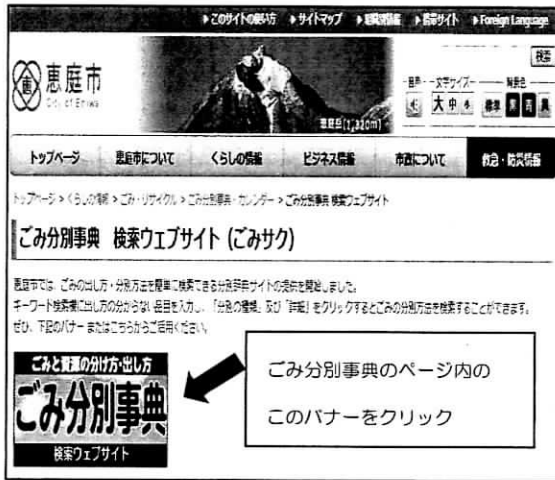
現在、恵庭市のホームページに掲載しております「ごみ分別事典 50音別一覧表」はPDFファイル形式となっていますことから品目等の検索ができません。

ホームページ上でごみの出し方や分別方法を品目ごとに検索可能とするため、「ごみ分別事典 50音別一覧表」を外部サイトに構築し、市民のごみ分別の利便性を図ります。

【ごみサクの概要】

- ①利用サイト 「ごみサク」

- ②利用開始時期 平成29年3月
- ③サイト利用料 無料
- ④イメージ図 下記のとおり



3. 有料指定ごみ袋外装袋裏面のごみ分別図の印刷中止について

平成32年度供用開始予定のごみ焼却施設稼働によりごみの分別変更となることから現在使用しているごみ袋の外装袋裏面図印刷を中止します。

なお、在庫の状況を勘案しながら平成30年度に再開を予定しています。

- ①印刷を中止する有料指定ごみ袋・・・「燃やせるごみ袋」、「燃やせないごみ袋」
- ②印刷を継続する有料指定ごみ袋・・・「生ごみ袋」

【参考・・・】有料指定ごみ袋の外装袋裏面図



恵庭墓園（第 1～第 3 墓園）修繕計画の策定について

【恵庭墓園の現状】

区分	区画数	墓園面積	使用許可	備考				
第 1 墓園	1, 646	46, 039 m ²	S43-S57	自由墓所				
				4 m ²	6 m ²	9 m ²	合計	
				592	820	234	1, 646	
第 2 墓園	3, 310	49, 353 m ²	S58-H15	自由墓所				
				4 m ²	6 m ²	9 m ²	特別	合計
				1, 304	1, 533	30	7	2, 874
				芝生墓所				
				4 m ²	6 m ²		合計	
252	184		436					
第 3 墓園	1, 482	19, 487 m ²	H15-	自由墓所				
				2 m ²	4 m ²	6 m ²	合計	
				286	703	154	1, 143	
				芝生墓所				
				4 m ²			合計	
339			339					
合計	6, 438	114, 879 m ²		※他に第 3 墓園合同納骨塚(1, 500)あり				

【恵庭墓園の課題】

○供用開始からの経年による施設の老朽化

- ・第 1 墓園・・・園内の段差等危険箇所の改善、幹線園路の防塵補修、人道園路の安全確保等
- ・第 2 墓園・・・芝生墓所の再整備
- ・第 3 墓園・・・芝生墓所の再整備



墓園利用者が安心安全に墓参できるように年次計画による施設改修が必要



【修繕計画の策定の目的】

- 第 4 墓園の整備に合わせ、墓地から「墓園」へ転換
- 市民要望等を踏まえ、第 1～第 3 墓園の再整備により第 4 墓園との格差を解消
- 墓園内修繕箇所の選定及び適切な修繕経費の算定
- 計画的修繕により、墓園利用者の利便性向上

【今後のスケジュール】

○H29. 3 当委員会報告